



年次大会委員長 畑中 益男

挨拶

やわらかな春の日差しが心地よく感じられ生きとし生けるものが、生命力をほとぼしらせる季節となりました。

本日ライオンズクラブ国際協会335-B地区第68回年次大会開催にあたり、三宮335複合地区ガバナー協議会議長はじめ、城阪元国際理事会アポインティ、歴代地区ガバナー、各メンバー皆様のご臨席を賜り心より感謝申し上げます。

今期、正岡地区ガバナーのスローガンは K A I Z E N～未来を拓く～ です。

一昨年よりの新型コロナウイルス感染状況下の難しい中ですが、状況を拓いて改善をもって積極的に明るく活動活躍される地区ガバナーの姿、本当に頼もしい気持で一杯でした。

各クラブや委員会に於いても工夫の中でのアクティビティやウェブ利用等スローガンに添った様々な活動が行われているように思います。

又、本日の年次大会アトラクションではメンバー皆様、ご家族様、ご友人の皆様に楽しんで頂きたいとの正岡地区ガバナーの考えの下、吉本新喜劇の公演を行います。ここ暫くは思うような行動もままならない状況が続いておりますが、是非皆様笑顔で楽しいお時間を過ごしていただければと思います。そして地区ガバナー晩餐会アトラクションでは335-B地区の人気ユニットB p l u s B A N Dの登場で楽しんでいただけます。

最後に年次大会開催にご尽力頂きました実行委員会の皆様、ご協力頂きました各クラブメンバーの皆様に心より感謝御礼申し上げてご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。